

会員卓話

小澤行雄会員

～ 逆ゴールドラッシュ ～

日本から金が逃げて行く

入会してから7,8回目の卓話となり、恐らく最多登板回数ではないかと思えます。

今ちょうど金が高くなっておりまして、今日のテーマは「逆ゴールドラッシュ」(日本から金が逃げて行く)と題してお話をしたいと思えます。

金が高騰する理由として、今年の8月アメリカの”サブプライムローン(低所得者向け住宅ローン)”問題があります。110年の歴史を誇る”リーマンブラザーズ”の64兆円にものぼる負債による破綻、などが世界経済に多大な影響を与えています。一般の投資家は、株がダメなら商品相場へと投資が移ってきます。

金の国際価格は今年3月に、史上最高値を記録いたしました。インフレに負けない富の保蔵手段として、世界で再評価され金が復権してきたという感じです。アメリカの金融危機が一段と深刻となり、ドルの急落という懸念が高まると裏腹に一段と金の輝きが増してくることになります。

日本はかつて、ゴールドラッシュに沸いた時代がありました。いつの時代もその国の経済が活発で、国民の生活が豊かになる時が最も金を蓄えられる時期です。1917年頃、産業革命の時代はイギリスに金が集まりました。その後、世界経済の中心がアメリカになり、金はアメリカに集中しました。1980年代には日本に金が集まりました。その後、世界の工場と呼ばれる中国、インド、ベトナム、ブラジル、ロシア、中東の各国などで金の取引が活発に行われております。「逆ゴールドラッシュ」という言葉が生まれていて、日本国内においても、価格が高騰している金は注目の的となっています。ただし世界の潮流とは逆で、日本国内に滞蔵されている大量の金及び金製品の処分、買取がブームになっています。何の関係もない業種がこの業界に参入してきています。私も業界の信用に関わるということで、昨年からきちんとした買取をしなければならないとし、金の買取を始めました。

かつて日本経済が活発だった頃に、金は様々な加工をされ流通しました。しかし今、それらの金は日本から流出しようとしています。現在、日本に滞蔵されている金の総額は100兆円とも150兆円とも言われています。



1トロイオンス=31.1035g

委員会報告

■親睦委員会(高橋委員長)

9/29(月)日本平RCとの合同例会について
静岡中央RC(44名)日本平RC(38名) 計82名
当日よろしくお願いします。

出席報告..... 渡会 委員

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	9/1	50名	42名	8名	—	名	84.5%
前 回	9/8	50名	41名	5名	—	(名)	89.2%
本 日	9/22	50名	41名	7名	85.4%	(名)	—